

民生病院常任委員会

日時 令和4年4月18日(月)

午前9時30分から

場所 現地及び全員協議会室

< 現地視察 > 午前9時30分から

- (1) 株式会社 富山環境整備
- (2) サープレイ足洗温泉

< 委員会 > 午後1時30分から

1 職員紹介

市民生活部 福祉保健部 市民病院事務局

2 議題

- (1) 令和4年度各部・課等の所管事項及び主要事業について

市民生活部 福祉保健部 市民病院事務局

- (2) 報告事項(5件)

令和4年度提案型市民協働事業について

(市民生活部 市民活躍・文化課 資料1)

市内における新型コロナウイルス感染者の発生状況について

(福祉保健部 保健センター 資料1)

新型コロナウイルスワクチン接種進捗状況について

(福祉保健部 保健センター 資料2)

令和4年度HPV(子宮頸がん)ワクチン予防接種について

(福祉保健部 保健センター 資料3)

「子どものこころの外来」の開設について

(射水市民病院 経営管理課 医事課 資料1)

- (3) その他

令和4年度提案型市民協働事業について

【公募提案型市民協働事業】

(新規):3事業 (補助率等):対象事業費の3/4に相当する額(上限100万円)

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 若い芽・こども音楽コンクール	若い芽・こども音楽コンクール実行委員会	565千円	423千円	幼児期・学童期の子どもを対象とした音楽コンクールを開催し、入賞を目標とするコンクールに参加することで音楽への意欲・関心を高め、生涯にわたり音楽に親しんでいく機会を促進し、人材育成及び人材発掘に取り組む。
2 射水南部丘陵における【人間の営みと野生動植物(特に両生類)の共生】を促進する事業	特定非営利活動法人 自然環境ネットワーク・ 射水市ビオトープ協会	994千円	745千円	里山地域が多い射水市において【人と野生動植物の共生】を図り、生物多様性・生態系の理念を啓発し、希少動植物・地域在来動植物・絶滅危惧種の保存を図るとともに過密化や高齢化の進行による里山の生物多様性の衰退を防ぎ地域の活性化を図る。
3 イミズ そうめんのだす(出汁)	射水市世界一挑戦塾 しろえび未来企画有限 責任事業組合 一般社団法人 金山里山の会	723千円	542千円	新型コロナウイルス感染症により県内市内のイベントが減ってきている。 射水市の地の利を生かし、しろえびやシイタケを使用した新湊そうめんの出汁を再現するイベントを開催し、「地域の価値」の再構築に取り組む。また、子ども達が海と山の体験をすることで、射水市の魅力発見に取り組む。

(1年目):2事業 (補助率等):対象事業費の3/4に相当する額(上限100万円)

※新型コロナウイルス感染症の影響により休止していたため、令和4年度が1年目となる事業

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 コロナ禍における外国人住民の生活実態の把握と課題解決方法の協創-永住者とその家族の活躍の場創出を見据えて	富山県立大学	732千円	549千円	射水市は県内で最も外国人人口比が高い地域であるが、定住者とその家族の日常生活とその課題については十分に把握できていない。 外国人住民の中でも永住者とその家族に焦点を当て、コロナ禍における生活実態の把握と課題解決方法の協創に取り組む。
2 もっと知って、もっと繋がる多文化交流事業 ～外国人と地域住民の交流型イベント『LINK PARK』～	射水まちづくりネットワーク 射水市民国際交流協会	832千円	624千円	射水市は県内で最も外国人人口比が高い地域であるが、なかなか地域になじめない外国人が少なくない。 地域住民と外国人が交流し、相互理解を図るきっかけとして、文化交流ワークショップやワークショップの成果発表もかねたイベントを開催し、多くの市民が連携するまちづくりを進める。

(2年目):1事業 (補助率等):対象事業費の2/3に相当する額(上限100万円)

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 あきらめないで挑戦する自分になる!「自分を応援できる自分づくり」促進事業	富山福祉短期大学	292千円	194千円	新型コロナウイルスの感染拡大により、生活に対する不安や制約によるストレスを感じ、大人も子どもも心の安定が難しくなっている。本事業では、子どもたちにコーチングプログラムの授業を提供し、コロナ禍においても心の状態を安定させ、あきらめずに挑戦する自分づくりを促進する。

(3年目):2事業 (補助率等):対象事業費の1/3に相当する額(上限100万円)

1	若い世代が活動して育てる田舎 ～射水南部丘陵(里山)魅力発信～	一般社団法人 金山里山の会	360千円	120千円	射水南部丘陵の里山は荒廃が進んでいるため、森林や林道の整備やワークショップ、里山体験交流会、地域資源を見える化した航空写真等の作成を通して里山の利活用を図り、交流人口の増加や持続可能な里山整備を目指す。
2	のじた盆踊り継承事業	のじた踊り屋台保存会	737千円	245千円	かつて新湊市や射水郡の一带に盆踊りとして伝えられてきたのじた踊りの継承と普及に努め、郷土芸能として定着させることで、射水市民の一体感の醸成や郷土愛の醸成、地域の活性化につなげる。

※No.2は、令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響で休止していたため、令和3年度が2年目、令和4年度が3年目となる。

【地域提案型市民協働事業】

(新規):3事業 (補助率等):市長が必要と認める経費に相当する額(上限20万円)

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 小杉地区の母なる下条川の 魅力向上作戦	三ヶ地域振興会	300千円	200千円	三ヶ地区の下条川沿いの更なる魅力向上を図るため、桜の開花時期に合わせて花が咲くよう、下条川の土手沿いにスイセンの植え込みと清掃活動を行う。
2 後世に伝えよう！庄川の鮎 を使った食文化	大門地域振興会	245千円	200千円	鮎を使った郷土料理の作り方講習会の開催や、家庭でも作れる郷土料理の作り方、歴史的背景などをまとめた冊子を作成し、郷土料理に親しむ機会を提供することで、地元の食文化を推進していく。
3 「作道の自慢」冊子発行事 業	作道地域振興会	400千円	200千円	各地域における「自慢」を発掘、集約した冊子を作成することで、今まで注目されていなかったこと・物等に気付いてもらい、地域への関心を高め、活性化につなげていく。

(2年目):1事業 (補助率等):対象事業費の2/3に相当する額(上限20万円)

事業名	団体名	事業費	補助金 要望額	事業概要
1 三ヶ獅子舞ルネッサンスま ちおこし事業	三ヶ地域振興会	600千円	200千円	地域の文化である獅子舞の復興・伝承に青年層の有志が取り組むことで、自らが地域文化の担い手であるという意識を醸成するとともに、若い世代が地域参加することによる地域活性化につなげる。

市内における新型コロナウイルス感染者の発生状況について

1 市内感染者の発生状況について(4月14日現在)

令和 4 年 3 月定例会(3月10日開催)後の新型コロナウイルス感染症の市内感染者については617名であり、それまでの1,932名を含め、全2,549名となっている。

(1) 感染者状況(令和 2 年 4 月 1 日～令和 4 年 4 月 1 4 日公表)

年代	男性(人)	女性(人)	年代	男性(人)	女性(人)
10歳未満	218(48)	190(38)	50歳代	101(24)	104(24)
10歳代	227(56)	185(58)	60歳代	75(19)	86(25)
20歳代	172(34)	200(56)	70歳代	40(9)	44(7)
30歳代	191(28)	214(57)	80歳代	31(16)	44(18)
40歳代	176(36)	199(44)	90歳以上	14(2)	38(18)

()は新規

(2) 市内発生の傾向

富山県においては、新型コロナウイルス感染症の状況が改善傾向にあることなどから、4月1日から警戒レベルをステージ1へ引き下げた。

本市においても新規感染者は減少しているところであるが、市民へは引き続き基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

2 今後の感染症対策について

感染拡大防止に向けた取組については、コロナワクチン接種の推進と、外出や飲食時におけるマスクの正しい着用、手指消毒、ゼロ密(特に換気に注意する)などの基本的な感染症対策の徹底や体がだるい、熱がある、のどに違和感がある等の症状がある場合は、出勤や登校、外出等を控え、速やかに医療機関を受診することなどを願っていき。

富山県の感染者の状況(令和 4 年 4 月 1 4 日 1 6 時現在)

感染者 30,229名

- ・入院中 43名(重症者数0名)
- ・宿泊療養施設入所者数 172名
- ・自宅療養又は入院等調整中 2,035名
- ・退院及び療養解除者数 27,889名
- ・死亡者数 90名

新型コロナウイルスワクチン接種進捗状況について

1 接種状況について(4月15日現在)

対象者	対象人数 (R4.1.1現在)	接種済人数(接種率)		
		1回目接種	2回目接種	3回目接種
65歳以上	27,940人	26,667人(95.4%)	26,598人(95.2%)	24,729人(93.0%)
12歳~64歳	55,220人	49,306人(89.3%)	49,068人(88.9%)	20,426人(41.6%)
対象者比(1・2回目) 対象者比(3回目)	83,160人 (75,666)	75,973人(91.4%)	75,666人(91.0%)	45,155人(59.7%)
5歳~11歳	5,383人	631人(11.7%)	411人(7.6%)	-
人口比	91,783人	76,604人(83.5%)	76,077人(82.9%)	45,155人(49.2%)

1・2回目接種の対象者は12歳以上(83,160人)、3回目接種の対象者は2回目接種終了者

2 12歳以上17歳以下の方への追加(3回目)接種について

(1) 対象人数 約4,200人

(2) 接種会場 市内医療機関及び小児科医院
(射水市民病院ほか23医療機関、3小児科医院)

(3) 接種券の発送
4月6日から順次発送

(4) 予約の受付及び接種開始日
4月11日に開始し、以降接種券が手元に届き次第予約可能

(5) 受付方法
各医療機関で直接予約
ただし、射水市民病院及び一部医療機関はコールセンター又はいみず e-予約システムで予約

(6) 使用するワクチン
ファイザー社ワクチン

令和4年度 HPV（子宮頸がん）ワクチン予防接種について

HPVワクチン予防接種については、国において、平成25年6月から積極的勧奨を控えていたが、原則、令和4年4月から他の定期接種と同様に個別の勧奨を行うこととされたことから、本市においても、積極的勧奨の再開と、対象年齢の間に接種を逃した方への接種機会の提供及び自費で接種をされた方への助成を行うもの

1 積極的勧奨の再開について

- (1) 対象者 平成18年4月2日～平成23年4月1日生（小6～高1相応）
1,973人（令和4年3月30日時点）
- (2) 案内通知 令和4年4月1日 個別に接種券、予診票、リーフレット郵送
- (3) 周知方法 市報（4月号）市ホームページ

2 キャッチアップ接種の実施について

- (1) 対象者 平成9年4月2日～平成18年4月1日生（高2相応～25歳）
約3,000人
- (2) 実施期間 令和4年6月～令和7年3月31日までの3年間
- (3) 案内通知 個別案内（接種券、予診票、リーフレット送付予定）
令和4年5月末に案内予定
- (4) 周知方法 市報（6月号）市ホームページ

3 自費で接種をした方への助成について

- (1) 対象者 平成9年4月2日～平成17年4月1日生（高3相応～25歳）のうち、自費でHPVワクチン予防接種をした方
- (2) 案内通知 キャッチアップ接種対象者案内通知と一緒に助成の案内を通知予定
- (3) 助成金額 検討中

「子どものこころの外来」の開設について

1 内容

富山県は、令和4年度から心の問題や発達障害がある子どもへの医療体制の拡充として、拠点病院での「サテライト診療」を開始することとした。本市において、射水市民病院がこの「サテライト診療」を実施することにより、発達障害の疑いがある小児などが速やかに受診できる体制を整えるもの。

2 開設日

令和4年5月19日（木）

3 市民病院の体制

- (1) 名称 「子どものこころの外来」
*小児科の専門外来として診察
- (2) 診療日時 毎週木曜日 午後1時30分から午後5時（完全予約制）
- (3) 担当医師 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター医師
第1・3木曜日：児童精神科医
第2・4木曜日：小児神経科医

4 診療対象者

- (1) 対象年齢 幼児から18歳まで
- (2) 対象疾患等 発達障害、不登校、睡眠障害・不安障害など

5 予約について

- (1) 予約開始日 令和4年4月28日（木）
- (2) 予約枠 1日2人（当面は初診のみ受付）
- (3) 予約方法
- ① 相談機関（市子ども子育て総合支援センター、市教育委員会）や診療所（小児科）からの紹介による予約を受け付ける。
 - ② 予約枠に空きがある場合は、市民病院小児科での直接予約も受け付ける。
予約受付は木曜日の午後、保護者のヒアリングを行い、予約日を調整する。